

政令番号237 水銀及びその化合物

各都道府県での届出事業所からの「排出・移動先別の排出量・移動量」（平成28年度）

(E+nは $\times 10^n$ 、例えばE+3は $\times 1000$ の意味です。)

都道府県 コード	都道府県名	排出量(kg/年)				移動量(kg/年)			排出量・ 移動量 合計
		大気へ の排出	水域へ の排出	土壌への 排出・ 所内埋立	排出量 合計	下水道へ の移動量	廃棄物 搬出	移動量 合計	
1	北海道	5.2E+0	1.2E+1	2.8E+1	45.4				45.4
2	青森県	1.4E+0	2.6E+0		4.0		7.8E+1	78.0	82.0
3	岩手県		1.5E+0		1.5				1.5
4	宮城県		4.4E+0	3.0E-1	4.7				4.7
5	秋田県		8.0E-1	2.8E+2	280.8				280.8
6	山形県		4.0E-1		0.4				0.4
7	福島県	2.9E+0	1.6E+1		18.9				18.9
8	茨城県		2.1E+0		2.1				2.1
9	栃木県		7.0E-1		0.7				0.7
10	群馬県		7.0E-1		0.7				0.7
11	埼玉県		5.2E+0		5.2				5.2
12	千葉県		1.2E+0		1.2				1.2
13	東京都		9.0E-1		0.9				0.9
14	神奈川県		2.0E-1		0.2				0.2
15	新潟県		4.0E-1		0.4				0.4
16	富山県		1.3E+0		1.3				1.3
17	石川県		1.1E+1		10.6				10.6
18	福井県		1.5E+0		1.5				1.5
19	山梨県								
20	長野県	2.0E-1	2.7E+0		2.9				2.9
21	岐阜県		3.5E+0		3.5		3.5E+1	35.0	38.5
22	静岡県		1.0E+1		10.2				10.2
23	愛知県		8.9E+0		8.9				8.9
24	三重県								
25	滋賀県		1.8E+0		1.8				1.8
26	京都府		4.1E+0		4.1				4.1
27	大阪府		2.0E-1		0.2				0.2
28	兵庫県		4.3E+0		4.3		9.5E+0	9.5	13.8
29	奈良県		7.0E-1		0.7		6.0E-1	0.6	1.3
30	和歌山県		7.0E-1		0.7				0.7
31	鳥取県		1.0E-1		0.1				0.1
32	島根県		8.0E-1		0.8				0.8
33	岡山県								
34	広島県		1.3E+0		1.3				1.3
35	山口県	1.9E+0	8.0E-1		2.7		3.8E+1	38.0	40.7
36	徳島県		3.0E-1		0.3				0.3
37	香川県	1.2E+1	3.0E-1		12.3				12.3
38	愛媛県		1.3E+1		13.0				13.0
39	高知県		1.1E+0		1.1				1.1
40	福岡県		3.1E+0		3.1				3.1
41	佐賀県		7.6E+0		7.6				7.6
42	長崎県		1.1E+0		1.1				1.1
43	熊本県		9.4E+0		9.4				9.4
44	大分県		3.9E+0		3.9				3.9
45	宮崎県		4.9E+0		4.9				4.9
46	鹿児島県		1.4E+0		1.4				1.4
47	沖縄県		7.0E-1		0.7				0.7
全 国		2.4E+1	1.5E+2	3.1E+2	481.5		1.6E+2	161.1	642.6

注1) 農薬は使用先別使用量として別表にも示している。